



まちの出来事

from.
photoclip

8月 | AUGUST



1 羽幌高校グラウンドで第75回北海道高等学校ラグビーフットボール南・北選手権大会旭川支部予選会兼第102回全国高等学校ラグビーフットボール大会旭川支部予選会が開催されました。23日は富良野高校に24対8で勝ち進み、24日の旭川龍谷高校に5対50で敗れて惜しくも準優勝となりましたが、全道大会の出場権を得ることができました。(8/23 - 24)

2 羽幌町観光協会主催の「はぼろ花火大会」が開催されました。30分間、約1,400発の打ち上げ花火が羽幌の夜空を彩りました。(8/13)

3 平成25年4月から9年間、羽幌町教育委員会教育長に就任している山口教育長に北海道町村教育委員会連合会功労者表彰が贈られました(写真左が山口教育長)。(8/2)

4 札幌ベルエポック製菓調理ウェディング専門学校の研修旅行で製菓調理師課2年生20名が訪れ、上築有機米生産組合でお話を伺ったり、町内の事業所(村上農園、江幡農園、ダイマル乳品、マリナシーフーズ)で生産現場の体験を行いました。(8/10 - 11)

まちの出来事はホームページの「フォトクリップ」コーナーでもご紹介しています。

森林認証を取得しました

町有林及び私有林が「森林認証」を取得しました

6月27日付けで町有林919ha、さらに留萌中部森林組合により町内の私有林2,787haがSGEC/PEFCの森林認証を取得しました。

有効期間は5年間で、令和9年6月26日までです。

羽幌町では、るもい森林認証協議会(9市町村、4森林組合、1企業、計14団体)へ令和3年7月の設立当初より加入し、他の市町村や森林組合等と連携し森林認証の取得に取り組んできました。

「環境に配慮し持続可能な山林の維持」を目指す取組を開始しました

森林認証の取得により、7月から町及び森林組合では管理ルールに基づき「環境に配慮し持続可能な山林の維持」を目指した取組を開始しました。

今後は、協議会の活用により、るもい地域が一体となって地域の木材のブランド化に取組み、将来選ばれる木材を目指していく予定です。

森林認証制度とは

森林認証制度とは、世界で取り組まれている環境保護活動のひとつで、SDGsにも貢献する取り組みです。

適正に管理された森林から木材を産出し、持続可能な森林の利用と保護を図ろうとする、世界的な民間の制度です。種類はSGEC/PEFCとFSCがあります。

SDGsの15番目の目標「陸の豊かさを守ろう」に深く貢献する取り組みとなっています。

↓お問合せ

るもい森林認証協議会事務局

(遠別初山別森林組合内)

☎ 016321712412

農林水産課水産林務係 ☎ 6217008